



「立山砂防女性サロンの会」の会員15名が、立山カルデラの現地研修会を行いました。「立山砂防女性サロンの会」は土砂災害の恐ろしさ、砂防事業の必要性を女性の立場から子や孫、地域の方々に語り伝えていくことを目的として設立された、立山砂防事業の女性サポーターの会です。

前回の9月10日に続いて2回目の現地研修会が開催されました。立山カルデラ砂防博物館やSABO展示室の見学から、立山カルデラの地形や立山砂防の歴史について学んだ後、立山カルデラ内の砂防施設や史跡を巡り立山の砂防事業と歴史について現地で体感していただきました。

日時：令和8年10月1日（木）

場所：立山カルデラ砂防博物館、立山砂防事務所管内

参加者：立山砂防サロンの会 会員15名

立山カルデラ砂防博物館 ・ SABO展示室



映像ホールにて「崩れ」の上映



立体模型で本日の行程を確認！



地質や地形についての説明



大型図面で地形の説明



立山カルデラの地形ジオラマ



立山カルデラ360°VRシアター

立山カルデラ管内 ～ 本宮砂防堰堤



重要文化財「白岩砂防堰堤」



立山カルデラ博物館や
SABO展示室で学んだ後
現地へ出発しました！



多枝原平展望台「崩れ」の碑

快晴の空で立山カルデラの
大自然が一望できました



重要文化財「本宮砂防堰堤」



立山温泉跡地（浴槽跡）



六九谷展望台から鷲崩れを望む

←この他にも徒歩や車窓からの見学で、多くの場所を視察しました